



女性活躍関連施策

令和3年8月
経済産業政策局
経済社会政策室

なでしこ銘柄（令和3年度予算額 3,750万円）



- 平成24年度より、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施。10回目の選定。
- 「女性活躍推進」に優れた上場企業を、「中長期の企業価値向上」を重視する魅力ある銘柄として選定。企業の女性活躍への取組に対する投資家の注目を高めることで、各社の取組の加速化を図る。

■ 選定の概要

- 東証全上場企業約3,600社が対象、業種毎にベスト・インクラスを選定。
- 企業価値向上を実現するためのダイバーシティ経営に必要とされる取組とその開示状況について、評価。

■ 評価の視点：ダイバーシティ2.0行動ガイドラインの7つのアクションに基づき評価

①経営戦略への組み込み

②推進体制の構築

③ガバナンス

④全社的な環境・ルールの整備

⑤管理職の行動・意識改革

⑥従業員の行動・意識改革

⑦労働市場・
資本市場への
情報開示と対話

■ 令和2年度実績

調査回答率

JPX日経400企業の調査回答率：**43.4%**

なでしこ銘柄

44社選定

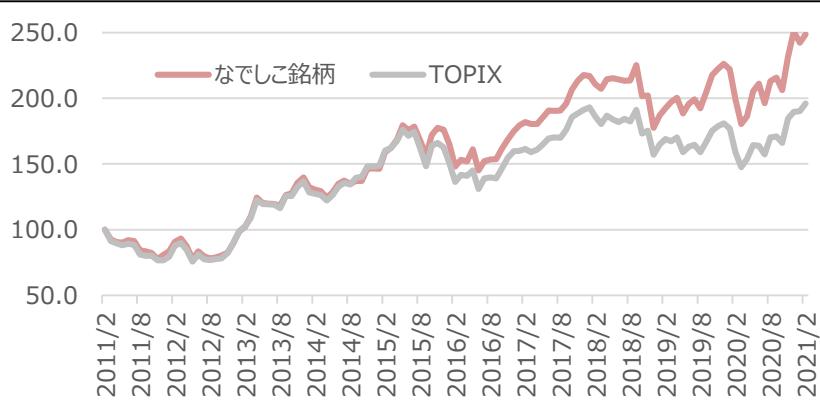
【必須要件】女性取締役が1名以上いること

準なでしこ

19社選定

【必須要件】取締役、監査役、執行役員のいずれかの役職に女性が
1名以上いること

「なでしこ銘柄」企業の株価指数とTOPIX の比較



Women's Initiative for Leadership (WIL)

- 平成27年6月、経済産業省は、企業横断的な勉強会「Women's Initiative for Leadership」(略称：WIL) を創設。将来のリーダー候補の女性向けに、経営者に必要な知見の習得・人的ネットワーク構築の機会を提供。
- 第1期～第5期において、将来のリーダー（企業経営者及び幹部社員）候補として企業から推薦された女性部長ら計162名が参加。
- 第6期（今年度）は、参加者30名で実施。開催期間は令和3年4月～令和3年12月。活動内容は、①政府関係者・企業経営者・有識者等による勉強会、②グループ別政策研究。

1. 政府関係者・企業経営者・有識者等による勉強会

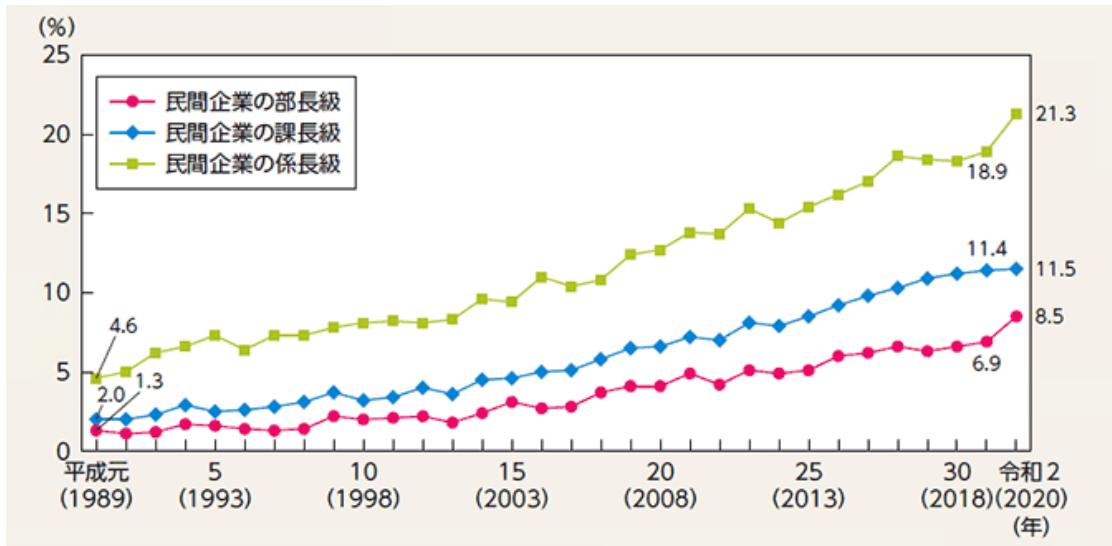
- 経営層に求められる幅広い知見を深め、視座を高めていただくため、政府関係者・企業経営者・有識者等を講師に招き、講義と意見交換を実施。
- 一方的な講義の「聴講」ではなく「双方向の意見交換」を通じ、問題意識の醸成や理解の促進を図る。

2. グループ別政策研究

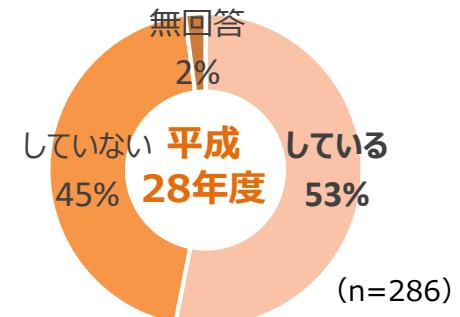
- グループ別にテーマを設定。我が国が直面する課題を解決し、持続可能な経済社会を実現するための具体策を検討し、「政策提言」として取りまとめる。
- 「成果報告会」（各派遣元企業の経営層等が出席）において、グループ毎に「政策提言」をプレゼン。最も「提言力」のある政策提言を行ったグループに対し「最優秀提言賞」を授与。

(参考) 企業における女性活躍に関する主な指標の推移

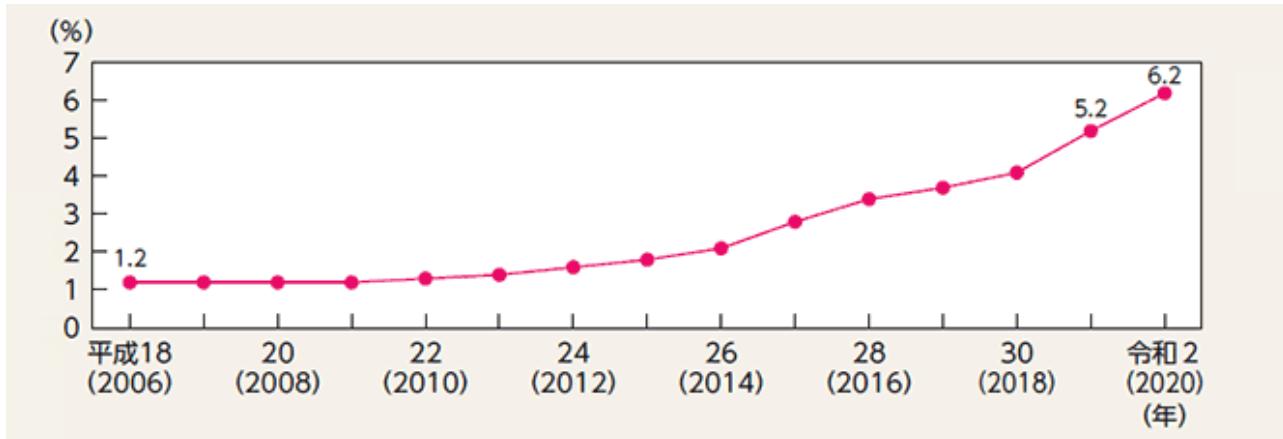
階級別役職者に占める女性の割合の推移



女性活躍推進が経営戦略に不可欠であることを方針や宣言で明確化しているか



上場企業の役員に占める女性の割合の推移

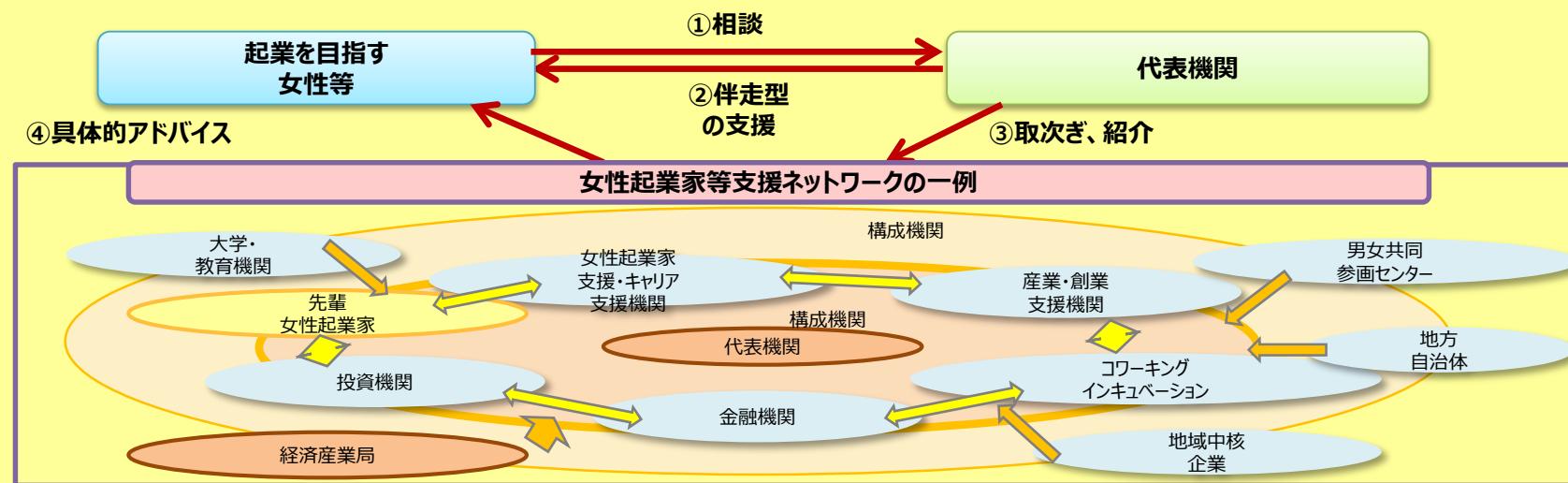


(出典)「なでしこ銘柄」(平成28年版、令和2年版)
(経済産業省)

女性起業家支援に関する各種取組

①「女性起業家支援連絡会議」（令和2年12月4日に第1回会議を開催）

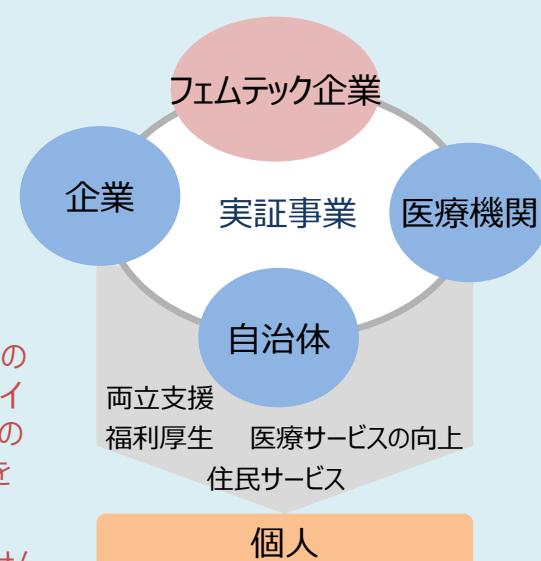
- 女性の起業を応援する地方金融機関や産業・創業支援機関等を中心とした「女性起業家等支援ネットワーク」を、経産省支援事業として各地に形成（平成28年度～令和元年度）。
- 令和2年度は、これまでに構築された全国各地のネットワークを連接する「女性起業家支援連絡会議」を経産省に設置。今後、ネットワーク間の情報・ノウハウ共有や、全国的な女性起業の機運醸成を目指す。



②自治体職員向け女性起業支援研修（令和2年10月5日）

- 各地の女性起業を応援する重要なプレイヤーである地方自治体の職員向けに、経産省主催の研修を実施し、起業支援に必要な知識やノウハウの習得と理解を促す。
- 令和2年度は全面オンラインで実施。研修参加のための物理的移動等の制約要因を排除し、全国どこからでも容易に、効率的に受講可能な形式とした。

フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金（令和3年度予算額1.5億円（新規））

事業の内容	事業イメージ
<p>事業目的・概要</p> <ul style="list-style-type: none">働く女性の妊娠・出産等ライフイベントに起因する望まない離職等を防ぎ、個人のウェルビーイングと人材の多様性を高め、中長期的企業価値の向上を図ります。 (※不妊治療と両立できず離職した女性：22.7% (2018年))フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等が、連携して実施する、妊娠・出産等のライフイベントと仕事の両立、ヘルスリテラシー向上等の個人のウェルビーイング実現に向けた実証事業に係る費用の一部を補助します。サポートサービスの普及に係る課題等の解決を促進し、地域に根ざした連携の全国へのヨコ展開を図ります。 <p>成果目標</p> <ul style="list-style-type: none">個人のウェルビーイング実現によりライフイベントと仕事の両立を図り、企業の人材多様性を確保します。 <p>条件（対象者、対象行為、補助率等）</p> <pre>国 → 補助（定額）→ 民間事業者等 → 補助2/3 → 民間事業者等</pre>	<p>対象事業</p> <ul style="list-style-type: none">フェムテック等の製品・サービスを活用した、ウェルビーイング実現に向けた事業 <p>【事業例】・女性の健康に関する理解促進<ul style="list-style-type: none">・女性の健康やライフイベントに伴う悩みや不安に関する相談・妊娠・出産、不妊治療、更年期障害等と仕事の両立サポート・働く女性のウェルビーイング支援環境整備・フェムテック等の製品・サービスの普及促進・展示 等</p> <p>対象者</p> <ul style="list-style-type: none">フェムテック企業、導入企業、医療機関、自治体等による連携体又は連携体を構成する事業者 (単体又は複数を問わない) <p>補助内容</p> <ul style="list-style-type: none">事業費の2/3以内 (上限500万円)全国20件程度 <p>【留意点】 本事業における「フェムテック等の製品・サービス」とは、女性がライフステージに応じて抱える健康の課題解決に資する事業全般を指します。 <u>技術を利用した事業に限りません。</u></p> 

参考 フェムテック (Female+Technology)

女性特有の健康課題をテクノロジーで解決する商品やサービスのことで、2025年までにフェムテック領域の市場規模は5兆円ほどになると見られている。

月経

ルナルナ

過去の生理日や特定排卵日
*から算出した独自のアルゴリズムで次の生理日や排卵日を予測する月経管理を中心に、妊活のための基礎体温記録、出産を控えている人向けに妊娠日数管理、低用量ピル(OC/LEP)の服薬支援機能、スポーツをする人向けに試合・合宿の管理ができるサービスを提供。

*病院での検査や、市販の排卵日検査薬で排卵日と特定された日



妊活

F check

卵巣年齢を自宅で簡単にセルフチェックできる日本初の検査キット。製品に含まれる専用ツールを使って自分で0.1ml以下の血液を採血後、血液を検査センターに送ると投函後2週間程度で結果がわかる。検査結果はスマートフォンやPCで専用のウェブサイトにアクセスすることで確認可能。



不妊治療

cocoromi

客観的な統計データや、ユーザーと同質性の高いデータを閲覧し、治療法選択や医療機関選びに役立てることができるサービス。
不妊治療に関する統計データ、同質データ、パーソナルデータが閲覧・管理できる。



周産期

iCTG

胎児の心拍と妊婦のお腹の張りを、病院や自宅などで測ることが出来る医療機器。妊婦のお腹にセンサーをあて計測すると、Bluetooth接続でスマートフォンやタブレットのアプリケーション内に結果が表示され、遠く離れた医師が診断に活用することができる。



可能。分娩の兆候や母子の健康状態を遠隔でモニタリングすることができる。

産後・婦人科疾患

リングエコー

東京大学医学系研究科・工学系研究科での医用超音波技術を基にした、リング型超音波振動子を用いた革新的な乳房用画像診断装置。

乳房を圧迫しないため、検査時の痛みもなく、またX線マンモグラフィーでは精度が落ちてしまう高濃度乳房に対しても精度が下がらない超音波技術を使用して検査を行う。



更年期

wakarimi (4月から“よろそる”)

LINEで配信されるココロとカラダの見守りサービス。40代～50代の女性、もしくはカップルを対象にし、主に5つの機能を提供。

- ①日々の女性の心身の状態を登録(パートナーがいれば毎日LINEで共有)
- ②体調のデータ化と可視化(定期的に不調の度合いを数値化)
- ③更年期についての情報の提供(カップルの方には双方に学んでもらう)
- ④コミュニケーション介入でカップル間の快適なコミュニケーションをサポート
- ⑤1か月に二回以上のテキストと1回のWEBカウンセリングを心理カウンセラーが実施

